

平成25年度施策評価表

作成年月 平成26年8月

分野名(章)	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	分野(章)番号	4
政策名(項)	情報化の推進	政策(項)番号	Ⅲ
施策名(目)	情報化への対応	施策(目)番号	①
担当課	総務課	担当課長	佐々木 秀之

1. 施策の基本方針

施策目的	<ul style="list-style-type: none"> ・都市部と同様の情報通信環境整備や地域の情報化を支える人材の育成を図り、町民が情報化の恩恵を享受し、快適に暮らす事ができる環境を整える事を目的とする。
------	---

2. 施策の現状分析

施策の概況	施策に対するニーズ等(具体的事項)	施策を取り巻く環境(社会環境, 国・県の動向等)							
	<ul style="list-style-type: none"> ・町内すべての地域で、携帯電話が使用できるようにして欲しい。 ・町内すべての地域で、地デジが視聴できるようにして欲しい。 ・町の情報を上以外にも多様な形で受け取りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロードバンドサービスの普及をはじめとして、情報・通信サービスは国民生活や行政運営に無くてはならないものとなっている。国・県としても、さらに情報基盤環境整備のための施策を推進している。 							

指標の内容		達成度(上段:目標 下段:実績)							備考(他団体状況含む)
		H23	H24	H25	H26	H27	H27目標		
主要 ブロードバンドサービス 利用可能世帯率	目標			100%	100%	100%			
	実績	100%	100%	100%			100%		
	達成率			100%					
参考① 携帯電話サービス 利用可能世帯率	目標			100%	100%	100%			
	実績	99%	99%	99%			100%		
	達成率			99%					
参考② 地デジ視聴可能世帯率	目標			100%	100%	100%			
	実績	99%	99%	99%			100%		
	達成率			99%					
参考③	目標								
	実績								
	達成率								
参考④	目標								
	実績								
	達成率								

3. コストの推移(行政資源投入の状況)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	平成27年度
		(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(当初予算)	(見込み)
事業費		2,226千円	18,861千円	50,832千円	50,700千円	1,329千円	1,329千円
財源内訳	国庫支出金	千円	17,569千円	48,232千円	48,232千円	千円	千円
	県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	1,292千円	2,600千円	2,468千円	1,200千円	1,200千円
	(うち過疎債)	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	その他特定財源	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	一般財源	2,226千円	千円	千円	千円	129千円	129千円
従事者数	正職員	0.60人/年	0.50人/年	0.50人/年	0.45人/年	0.25人/年	0.25人/年
	臨時職員	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年
人件費	正職員	4,040千円	3,410千円	3,395千円	3,055千円	1,697千円	1,697千円
	臨時職員	千円	千円	千円	千円	千円	千円
退職給与引当金		520千円	468千円	455千円	409千円	227千円	227千円
トータルコスト		6,786千円	22,739千円	54,682千円	54,164千円	3,253千円	3,253千円

4. 施策の評価

有効性の評価	施策成果の達成度	a	a達成度は非常に高い b達成度はやや高い c達成度はやや低い d達成度は低い
	[説明]	<ul style="list-style-type: none"> ・H22に町内全域で光ブロードバンドサービスを利用できるようになった。 ・町内地デジ中継局の供用が開始され、共聴施設整備等も進んでいる。 ・携帯電話通信に必要な移動通信用鉄塔は多大な事業費を要するため2基の整備に留まっているが、エリアカバーの小型中継局が増えている。 	
	施策成果向上の可能性	c	a可能性は十分ある bある程度可能である c可能性はあまりない d可能性はない
	[説明]	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんど目標を達成している状況にある。 	
	貢献度	a	a貢献度は非常に高い b貢献度はやや高い c貢献度はやや低い d貢献度は低い
[説明]	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信サービスは、現代人にとってなくてはならないものであるため、基盤が整備されれば定住化や、更なる行政サービスの提供に繋がるので、貢献度は高い。 		

5. 施策の課題

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成については、町内小中学校の授業でパソコン教育を、一般町民に対する情報リテラシー向上のため研修を実施しているが、高齢者世帯への対応が今後の大きな課題となっている。
----	---

6. 施策の方向性

総合評価	この施策の事業費を「維持」して取り組んでいく	次年度以降方針	<ul style="list-style-type: none"> ・光ブロードバンドサービスを継続する。
------	------------------------	---------	---

【総合評価】 拡大、維持、縮小

なお、「総合評価」については、H26の事業費とH27の事業費を比較したのみの評価となりますので、「次年度以降方針」の内容とは異なる場合があります。
必ずしもこの事業費の比較の評価が事業内容に繋がるとは限りません。